

ネットワーク
KITA-NET Network

北海道に広がっていく、環境のネットワーク



KITANET Network
2015年7月現在
会員数
MEMBER
正会員
61団体・16個人
賛助会員
66個人
16企業・団体

きたネット
KITA-NET
NEWS
2015/07

きたネットWeb <http://www.kitanet.org/>
ラフアース・グリーンアップin北海道 <http://www.love-earth-hokkaido.jp>
森づくりナビ★北海道 <http://kitanet-mori.com>
環境情報Blog <http://blog.goo.ne.jp/kitanet-staff>
きたネットFacebook <https://www.facebook.com/kitanet.org>

認定NPO法人北海道市民環境ネットワーク
「きたネット」
北海道の環境保全活動を推進・支援する
団体・個人・企業が参加するネットワークです。

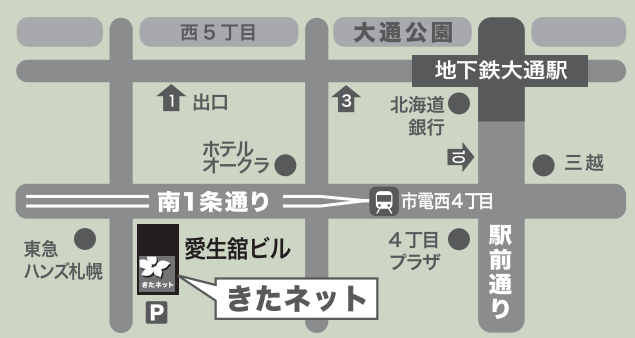
きたネット賛助会員／北海道の環境活動を支援する企業・団体

- 網走市廃棄物処理協同組合 / エムフォトワークス株式会社 / カサシマ建設株式会社 / 五島冷熱株式会社
小南印刷株式会社 / 株式会社櫻井千田 / 公益財団法人知床自然大学院大学設立財団 / 親切会北海道支部
株式会社地域環境計画北海道支社 / DCMホームマック株式会社 / パタゴニア札幌北・パタゴニアアウトレット札幌南
株式会社プリプレス・センター / 株式会社古山商店 / 北海道自動車処理協同組合
一般財団法人前田一歩園財団 / 雪印種苗株式会社

【認定NPO法人 北海道市民環境ネットワーク事務局】
〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目8 愛生館ビル5F
Tel 011-215-0148
Fax 011-215-0149
E-mail office@kitanet.org



きたネットは、一般財団法人セブン-イレブン記念財団から助成を受け、市民の環境活動を支援する「市民環境活動支援協定」を結び、北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。



メッセージ
MESSAGE

2015年の総会が終了し、きたネットは13年目、中期5か年計画の5年目に入りました。北海道の環境市民活動を核としたネットワークも、正会員が60団体を超えました。賛助会員も16団体・企業となりました。効果的な環境保全活動の拡大をめざして、これからも活動していきます。今年から、これまで会員向けに発行していた「きたネットNEWS」をリニューアルして、ネットワークの活動を広くお伝えする誌面づくりを行っていきます。私たちの活動に興味を持ち、参加したい、いっしょに学び、取り組んでいきたい事業などがありましたら、気軽に事務局に声をおかけください。



コラム
COLUMN

多様な世代・地域、きたネットならではの化学反応が社会を動かす「てこ」になるといい

きたネット理事
麻生 翼 (NPO 法人森の生活 代表)

今年の下川は、6月の末になっても自宅の新ストーブの出番がたびたびやってきて、なかなか夏気分にはさせてくれません。僕は日頃、町の面積の9割を森林が占めるこの町で、「NPO法人森の生活」という団体の運営を担っています。子どもたちを対象にした森林環境教育や、都市部の方々を対象にした森を楽しむ体験プログラムや研修の企画実施、市民主体の森づくり、滞在交流施設の管理運営等に携わっています。今年から、チップとして活用していた広葉樹の木材を木工用材として製材・乾燥させ、つくり手の方々に提供する活動も始めました。

して「素人林業」としての森づくりについて議論を深めたのですが、会場にいらしゃった森林ボランティアに携わっている方から、「これまで取り組んできた森づくりには持っていなかった視点で、とても新鮮な印象だった」という感想をいただきました。同じテーマで活動していても、世代や地域が違うとアプローチが異なることは多々あります。多様な世代・地域の活動家が構成するきたネットならではの化学反応を感じた場面でした。若者男女が入り交じる、きたネットのイベント後の飲み会の雰囲気、僕はけっこう好きです。

「会員数増を図る段階は過ぎた。既存会員の満足度を上げていくとともに、ステップアップし、このネットワークで何ができるのかを検討していく」。去る5月16日に開催された2015年度きたネット通常総会で、みなさんにお伝えさせていただいた中期5ヶ年計画の進捗総括の一文です。北海道の環境活動が置かれている状況が大きな転換点に立っていることを自覚し、きたネットが、ネットワークの力を引き出し、みんなで社会を動かす「てこ」になれるよう、今後も微力ながら運営にあたっていきたく思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

インフォメーション
INFORMATION

2015年通常総会(5/16)において役員を改選しました。新理事2名を含む以下の体制で運営していきます。



- 理事長 秋山孝二(個人会員)
副理事長 枝澤剛行(ふるさと美幌の自然と語る会)、川口弘高(個人会員)
理事 麻生翼(NPO法人 森の生活)、植田英隆(個人会員)
井下龍司(一般財団法人 セブン-イレブン記念財団)
内山到(個人会員)、草野竹史(NPO法人 ezorock)
清水誓幸(個人会員)、鈴木玲(手稲さと川探検隊)
辻昌秀(個人会員)、西川滯二(北海道林業技士会)
常務理事 宮本尚(個人会員)
監事 高橋忠義(定山溪ホテルの会)、小林保則(個人会員)